

(2026 年9月4日発表)

9月12日～ みほしるべ企画展「雪舟が描いた三保松原～富士三保清見寺図～」の開催

【背景・趣旨】

- ・三保松原が世界文化遺産の構成資産の一つとして登録された背景には、多くの芸術作品において富士山と三保松原が一体として描かれてきたという歴史的背景があります。
- ・本企画展では、その中でも特に有名な伝雪舟筆「富士三保清見寺図」(永青文庫所蔵)をパネルで紹介します。また、清見寺所蔵の杉谷行直(すぎたに ゆきなお)筆「富士三保清見寺図」などを展示し、富士山、三保松原、清見寺が絵画の中でどのように継承されてきたのかを紹介します。

【開催期間・開館時間】

2026年9月12日(土曜日)～11月29日(日曜日) 9時～16時30分(観覧無料)

【会場】

静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」(清水区三保 1338-45)

【展示内容】

- ・雪舟作と伝えられる「富士三保清見寺図」(永青文庫所蔵)の紹介パネル
- ・杉谷行直筆「富士三保清見寺図」(清見寺所蔵)
- ・その他、雪舟や富士三保清見寺図に関する作品パネル、解説パネルを展示

【関連講演会】

- ①10月18日(日曜日) 14 時～「富士山と三保～清見寺との関わりから～」
講師:郷土史家 渡邊 康弘(わたなべ やすひろ)氏
- ②11月1日(日曜日) 14 時～「1860-1945:富士山と<日本>をめぐる政治学 一將軍、天皇、ナショナリズム～」
講師:静岡県富士山世界遺産センター 教授 松島 仁(まつしま じん)氏
- ③11月22日(日曜日) 14 時～「洲浜と富士三保清見寺図」
講師:静岡大学人文社会科学部言語文化学科 准教授 原 瑠璃彦氏(はら るりひこ)氏

【取材について】

申込不要、開催日時に直接お越しください。

【問い合わせ先】

観光文化・市民局 歴史文化課(三保松原文化創造センター)、担当者:五十嵐、立石 電話:054-340-2100

【別紙資料等】

イベントカレンダー掲載 有

みほしるべ HP <https://miho-no-matsubara.jp/event/archives/r8kikakuten2>